

浜松西ロータリークラブ週報



Rotary

2023～2024年度
国際ロータリー会長
ゴードンR.マッキナリー
第2620地区 ガバナー
中 村 皇 積

世界に希望を生み出そう

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail : hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会 長 青木元男 幹 事 渭原浩介
クラブ報委員会 木下英也 瀧本健司 竹山定志
鈴木正史 須藤京子

第2165回 Vol.47-No.15 2023/12/8 (金) 12:30～13:30 (晴)

司会SAA 浅井直行君
点鐘 会長 青木元男君
ロータリーソング 「手に手つないで」
ソングリーダー 佐藤隆是君
ゲスト 伊藤文俊様(天竜浜名湖鉄道株式会社)



出席報告

北野一正君

会員数	総出席	当日出席率
49名	41名	85.42%

(免除者 15名) (事前MU 0名)

会長挨拶 青木元男会長

皆様こんにちは。ご挨拶を申し上げます。本日は天竜浜名湖鉄道の伊藤文俊様をゲストとしてお迎えしております。先日開催されました「全国花のまちづくりコンクール」におきまして、国道交通大臣賞の受賞の報告においていただきました。後程ご挨拶をよろしくお願い致します。11月17日の理事会におきまして、次年度2024～2025年度の地区委員としまして、山地峰春バスト会長の出向をお願いしましたところ快くお受けしていただきましたことを皆様にご報告致します。もうひと方会長ノミニーの山本英明さんも出向していただけるとのことでございますのでよろしくお願い致します。また2024年度米山記念奨学生「世話クラブ」及び「カウンセラー」の引き受けの依頼がございました。こちららも理事会におきまして、「引き受け」の回答を致しましたので、奨学生が決まりましたら皆様のご協力をよろしくお願い致します。また先週の年次総会におかれましては、次年度・次々年度と着実に布石が出来ましたことを皆様にご報告申し上げます。

本日12月8日は日本人として決して忘れてはならない1日でございます。1941年のこの日太平洋戦争が勃発致します。所謂真珠湾攻撃と呼ばれる宣戦布告でございます。戦闘機による特攻隊も大変悲惨であります。海中から特殊潜行艇を操縦してアメリカ軍の戦艦・空母などを標的としまして体当たりするという特攻もございました。その当日10人の特攻兵が出陣致しました。特殊潜行艇は2人乗りで、10人ということは特殊潜行艇は5艇ということになります。そして5艇とも撃沈してしまいます。ところが当時の新聞は「9軍神」と称えられ、生き残った一人のことは伏せられました。生き残った一人は、アメリカ軍の捕虜第一号となるのですが、捕虜となった

その人は「捕虜になることは日本人にとって恥だ。撃ち殺してほしい」と米兵に直訴します。しかし収容所に収容されながら「何の理由を以て非国民と呼ばれて死ななければならないのか」と自問し、他の日本人捕虜にも考えを改めるよう説得致します。日本の軍隊は戦陣訓で「生きて虜囚の辱めを受けず」としたのは、死ぬまで戦わせるためであろうと訴えます。また江戸時代良寛和尚の辞世の句に「散る桜 残る桜も 散る桜」という句がございます。良寛和尚のこの句は、「桜は咲いた瞬間から、やがて散りゆく運命を背負っているその“命”は限られている。物事には全てに結果があり、その結果に至るまでを如何に充実した人生にし、また悔いの残らないようにする事が大事である」と論じました。ところが3年8ヶ月に亘る戦時中、この句はプロパガンダに利用され多くの尊い命を犠牲にしまいましたことが残念でなりません。国際ロータリーは世界平和を目指しております。前年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズの標語は「イマジン」でございました。1980年12月8日はジョン・レノンの命日でもございます。世界の一つ一つのロータリークラブが平和な社会に貢献することがロータリーの活動であることを改めて再認識した思いでございます。



幹事報告 渭原浩介幹事

◎例会変更のお知らせはありません

◎配布物

- ・週報2164号 ・年次総会決議
- ・会員満足度調査
- ・「全国花のまちづくりコンクール 受賞者決定」
- ・新年初打ちコンペ ※親栄会会員のみ

◎報告事項

- ・浜松南RCグローバル事業ツアーについて
- ・第8回 理事会報告

スマイルレポート 中村美香保君

◎青木元男会長 渭原浩介幹事

「全国花のまちづくりコンクール」において、西RCが全面協力している「天浜線、人と時代をつなぐ花のリレ



「プロジェクト」が国土交通大臣賞を受賞し、天竜浜名湖鉄道の伊藤さんが報告に来てくださいました。伊藤さんありがとうございました。

委員会報告

◎中村俊幸プログラム副委員長
2月のプログラム発表



◎佐藤隆是親栄会幹事

◆2023～24年度 親栄会オープン
第一回メジャー大会 太平洋御殿場
カントリークラブ 遠征日帰り大会

・日時 2023年12月12日(火)
9:51 OUTスタート

・場所 太平洋クラブ御殿場コース

・会費 10,000円(引落し)

親栄会以外参加者13,000円(バス代込み)

◆2023～24年度 第2回例会(新春初打ちコンペ)

開催のご案内

・日時 2024年1月18日(木) 8:30 集合 9:00スタート

・場所 静岡カントリー袋井コース

・会費 3,000円(引落し)



◎竹村寿文副幹事

「会員満足度」アンケート依頼



本日のプログラム

担当 涓原浩幹事

タイトル 上期事業報告・反省会

◎青木元男会長

私共の年度もほぼ半期経過致しました。本日は涓原浩幹事による上期事業報告・反省会でございます。山地・外山年度より継続して参りました四大奉仕事業におきましては、皆様の多大なご協力をいただきまして、順調に推移しておりますことを皆様に感謝申し上げます。

職業奉仕委員会における天竜浜名湖鉄道沿線・新所原駅での「花のリレープロジェクト」では、先程伊藤文俊様よりご報告がございました通り「全国花のまちづくりコンクール」にて国土交通大臣賞という最高位の賞を受賞出来ました。

社会奉仕委員会では舞阪中学校、篠原中学校そして入野中学校と続きます防災マップの作成また、篠原中学校では修学旅行に同行しましての東北大震災被災地であります仙台市での街歩きも実現出来ました。

国際奉仕委員会では、ムンド・デ・アレグリア校との良好な関係に大変お骨折りをさせていただいております。

青少年奉仕委員会におきましては、オイスカ浜松国際高等学校インターアクト部の活動支援により部員の数も増えているとのことで着実に活性化されているのではないかと嬉しく思っております。

また、クラブ内では、新しい同好会が発足致しました。合唱の会「めだかの学校」では12月22日のクリスマス会で、

その成果を披露していただけるとのことで大変楽しみにしております。また地区事業であります「古着deワクチン」の活動につきましては浜松西ロータリークラブ11袋オイスカ浜松国際高等学校の協力で3袋合計14袋となり、11月23日発送致しました。また「友情交換プログラム」では山本英明さん並びに北角秀和さんには大変なご協力をいただきまして、ありがとうございました。とはいえ、まだ終わったわけではございませんので引き続き皆様のご協力を切にお願い致します。

(以下、各委員長から運営計画書の順番で報告。)

◎早川和幸 会員増強委員長

本日現在で、期首から3名増となっておりますが、7月からの上期は、年間活動計画を推進することができなかった。1月以降の下期においては、年間活動計画を着実に実行することで、会員数50名を達成できるよう努める。

◎早川和幸 危機管理委員長

1. 今年度の活動計画は、「オイスカ浜松国際高等学校インターアクトクラブ」の創設に伴い、高校生と関わりのある奉仕活動等が増えることから、高校生の「好ましくない事態の防止」に努めたが、問題となる事案の発生はなかった。

2. 今年度からロータリー会員手帳の記載事項について、特に自宅の住所や電話番号等の個人情報の記載については任意とし、情報の漏洩に努めた。



※クラブ会報委員会には木下委員長不在の為、瀧本副委員長が報告致しました。

◆本日の例会メニュー

- 野菜を入れたブイヨンスープ
- 牛肉と地場野菜のパイ包み
- ポテトマッシュ添え
- ツナとパンネのサラダ
- プチケーキ パン コーヒー



2月度プログラム予定内容

委員長 坂本 修一 副委員長 中村俊幸

月	日	曜日	例会数	担当委員会	担当者	卓話者	内 容	備 考
★平和構築と紛争予防月間								
2	2	金	2170	会員選考	齋藤 昌彦	齋藤 昌彦 藤田 昌彦 青木 元男	今、思うこと	
	9	金	2171	会長幹事	青木 元男	青木 元男 涓原 浩介	ガバナー補佐訪問	理事会
	16	金		特別休会				
	23	金		祝日休会(天皇誕生日)				
※静岡第5グループIM(2月18日)ホストクラブ 浜北RC								